入札心得

入札者は、下記の各項に従い、入札を行うものとする。

記

- 1 入札は別紙様式の入札書により行うものとし、封書にして入札書であることを表記し、指定の場所において直接提出、または指定の期限までに郵送等で提出しなければならない。
- 2 指定の日時までに入札会場に到着しない者は入札に参加することができない。
- 3 入札書の文字及び印影は明瞭であって、かつ消散しないもので記載又は押印するものとする。
- 4 入札金額の記載はアラビア数字を用い、その頭部に「¥」を付するものとする。
- 5 代理人に入札させるときは入札開始前に、その代理権限を明らかにした委任状を提出するものとする。
- 6 次の各号のいずれかに該当する入札は無効とする。
  - (1) 入札に関する条件に違反する入札をしたとき。
  - (2) 入札に参加する資格のない者が入札したとき。
  - (3) 入札者が同一入札に対して2以上の入札をしたとき。
  - (4) 入札者が他の入札者の代理をして入札したとき。
  - (5) 入札者が連合して入札したと明らかに認められたとき。
  - (6) 入札者が入札に際して不正の行為をしたと明らかに認められたとき。
  - (7) 入札者の納付した入札保証金が所定の額に達しないとき。
  - (8) 入札書の金額、記名、押印その他必要事項を確認できないとき。
  - (9) 入札者の代理権限のない者が入札したとき。
  - (10) 入札者が入札金額を訂正した入札をしたとき。
- 7 天災その他やむを得ない理由があるとき、又は入札に関する不正行為等により競争の実効がないと認めるときは、入札の執行を中止し、又は延期することがある。
- 8 入札後、設計書、仕様書、図面、契約条項その他の入札条件が不明であったことを理由として異議を申し立てることができないものとする。
- 9 開札の結果落札者がいないときは再度入札を2回行うものとし、再度入札をしても落札者がいないときは随意契約によるものとする。
- 10 入札の執行を妨害した入札者は退場を命じるものとする。